

2025（令和7）年度入学試験問題

国語

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 試験時間は60分です。
3. この問題の本文は全部で16ページ（問題一・二）です。
4. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
5. 解答は、設問に従って、該当する解答欄にマークしてください。なお、すべてマーク解答問題です。解答にあたっては、必ず黒の鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。
6. 解答用紙に記入するときには、下記の点に注意してください。
 - (1) 氏名・受験番号を所定欄に記入し、該当するマーク欄を正確にマークすること。
(機械処理上、非常に重要なので誤記のないよう注意してください。)
 - (2) 訂正する場合は、プラスチック消しゴムで完全に消してから改めて書き直すこと。
 - (3) 指定した解答欄以外および枠外の空白部分には何も書かないこと。
 - (4) 解答用紙は、折り曲げたり汚したりしないこと。
 - (5) 解答用紙の解答欄をマークするときは、次の（例）のようにマーク解答欄の番号をぬりつぶすこと。

（例） ③と解答する場合

マ ー ク 解 答 欄										
1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	
①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	

7. 問題冊子の余白等は適宜利用してかまいません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題一 次の文章を読み、後の設問に答えなさい。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

※問題文については著作権の関係により掲載できません。

(小川公代「他者への共感」による。ただし設問の都合上、一部を改変した)

ヒ11

問一 傍線部W「同調圧力」の意味として正しいものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

1 にマークしなさい。

- ① 他人の気持ちをおしはかって配慮するように強いること
- ② 立場の異なる者同士を互いに協力させるように強要すること
- ③ 個人に集団と心理的な一体感を抱かせ個人の利益を優先させること
- ④ 少数派の意見を多数派に合わせるように暗黙裡に強制すること

問二 傍線部X「キタ」を漢字で書き表すとき、「キタ」の文字と組み合わせて二字の熟語となるものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄

2 にマークしなさい。

- ① 愚
- ② 子
- ③ 鍊
- ④ 管
- ⑤ 使

問三 傍線部Y「竜」の字を空欄に入れて四字の熟語とならないものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 3 にマークしなさい。

- ① ☐ 頭蛇尾
- ② 画 ☐ 点睛
- ③ 鶏 ☐ 後
- ④ 孔明臥 ☐

問四 傍線部Z「潰」の読みとして正しいものを次の①～⑦の中から一つ選び、解答欄 4 にマークしなさい。

- ① ひか
- ② こら
- ③ おとろ
- ④ な
- ⑤ つい
- ⑥ とだ
- ⑦ かい

問五 空欄 a b c に入る言葉の組み合わせとして正しいものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 5 にマークしなさい。

- | | | | | | | |
|---|---|----|---|----|---|----|
| ① | a | 神経 | b | 直観 | c | 互惠 |
| ② | a | 感情 | b | 逆説 | c | 自働 |
| ③ | a | 合理 | b | 逆説 | c | 互惠 |
| ④ | a | 神経 | b | 普遍 | c | 利他 |
| ⑤ | a | 感情 | b | 直観 | c | 利他 |
| ⑥ | a | 合理 | b | 普遍 | c | 自働 |

問六 後の文を本文中に挿入するのにもっとも適当な箇所を次の①～④の中から一つ選び、解答欄 6 にマークしなさい。

- ① Ⅰ
 ② Ⅱ
 ③ Ⅲ
 ④ Ⅳ

(文)

ニュートンの原理や数学的知識を用い、人間の体を「液圧の機械」とみなすアーチボルド・ピトケアの医学を学んでいたことも、まさに転換点となる所以であつた。

問七 傍線部A「愛や友情といった善なる感情を言祝ぎ、彼女らの共感力をキタえ上げていく」とあるが、その理由としてもっとも適当なものを次の①～⑥の中から一つ選び、解答欄 7 にマークしなさい。

- ① クララの親友のジョージが、クララよりも差別的な感情を煽る友人たちになびいてしまったから
 ② クララの親友であるジョージと異なり、少年リックが、仲間からのプレッシャーに屈することがなかったから
 ③ 少年リックとクララが、ジョージの絵を通じて理解し合えると確信していたから
 ④ イシグロが、ジョージの親友としての役目を終えたクララが廃品置き場行きになることを想定していたから
 ⑤ イシグロが、人工知能も含めて、繊細な感受性を育むことに人間の生の美しさを見出していたから
 ⑥ イシグロが、ニーチェと同じく、人間的なものの充実や繊細さ、錯綜ぶりを打ち眺めていたから

問八 傍線部B「人間のような微細な感情のシグナルを人工知能が持つことの不思議さと、究極の他者でもある太古の太陽神の信

仰が矛盾なく共存する物語がここにある」とあるが、その説明としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解

答欄 8 にマークしなさい。

① 『クララとお日さま』では、太陽が万物の救世主だと信じるA Fの感情と、人間の脳と神経ネットワークの仕組みがもたらす普遍性への鍵が矛盾なく描かれていること

② 『クララとお日さま』では、A Fが神経器官を持たないにもかかわらず人間のような感受性を備えることと、科学では説明のつかない太陽への信仰が同時に示されていること

③ 『クララとお日さま』では、A Fによる太陽神への信仰が病気のジョージを救出する物語と、太陽光によって人間がシニシズムから回復する物語が両立するように描かれていること

④ 『クララとお日さま』では、A Fが学習過程で人間の感受性に近い域に達した稀有な存在となったことと、A Fのエネルギー源が太陽光である設定が矛盾することなく描かれていること

⑤ 『クララとお日さま』では、正解にたどり着くためのルールを独習するA Fのネットワークの最適化と、A Fが幼少期に浴びた太陽光の記憶が併存する物語として描かれていること

問九 傍線部C「竜退治を「簡単」に考えてはいけない」とあるが、その理由としてもっとも適当なものを次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 9 にマークしなさい。

- ① サクソン人戦士ウイスタンが竜を退治しブリトン人との民族闘争の記憶を覚醒させることは、応報的な怒りしか呼び出さず何も生み出さないから
- ② サクソン人戦士ウイスタンが竜を倒すことは、ブリトン人との民族闘争の記憶を忘れさせたり曖昧にさせたりすることとは無縁であるから
- ③ サクソン人戦士ウイスタンが後継者として期待するエドウィンが、竜退治によって怒りの感情を秘めて生きる可能性があるから
- ④ 竜退治は民族闘争の記憶とそれに伴う感情を鎮めることができるが、それまでの平和を失うことが倫理的に問われるから
- ⑤ 怒りが根拠のある憤りを示す前向きなものである場合には、鎮められていた人々の怒りを覚醒させてしまうことに繋がるから

問一〇 後のア～カのうち、本文の内容に合致するものの組み合わせを次の①～⑦の中から一つ選び、解答欄 10 にマークし

なさい。

- ① アイ ② アオ ③ イウ ④ イエ ⑤ ウカ ⑥ エオ ⑦ オカ

ア イシグロは、宗教、人種などによって分断される社会における他者への不寛容の問題を『クララとお日さま』に描き出したが、『忘れられた巨人』には描かなかった

イ チェイニーは、人間の体を「水道のパイプ」とみなして病の原因を説明したが、人間の心については生命運動の一端として「感覚的原理」で働くとした

ウ イシグロがクララのような存在を未来世界に描いたのは、感情と身体的反応が意思決定に及ぼす脳機能の特性のいくつかを人工知能との関連で表象したと想定される

エ 人間を含めた生物の証左は、刺激に対する活動としての感受性や感覚性にあり、そこでは外界からの刺激が生命体にもたらす反応が予測される

オ ローラ・ミラーは、イシグロの『忘れられた巨人』を、サクソン人戦士ウィスタンの復讐心が容易にカタルシスを迎えない点で批判した

カ マーサ・ヌスバウムは、応報主義とは無縁であり、かつ建設的な考えに基づいた怒りを、力と価値を生み出し得るものとしていくぶん擁護している

問題二 次の文章は、太政大臣（殿・大殿）の子である若小君が、親に告げないまま、荒れ果てた家に住む女と一夜を過ごしたために、太政大臣邸では若小君が行方不明になったと大騒ぎしている場面である。これを読み、後の設問に答えなさい。

深き契りを、夜ひと夜、心のゆく限りし明かしたまふも、逢ひがたからむことを、今よりいみじうかなしう思さるるほどに、あくなれば、さてもあるまじう、思しさわぐらむといみじければ、「なほ、いかがすべき。今日ばかりは、なほかうてもと思へど、同じところにてだに、片時、御前ならぬところには据ゑたまはず。あからさまの御供にも、はづしたまはず。昨日心地のあしく覚えしかば、参るまじかりしを、せちにのたまへば。そもかうここに参り来べかりければこそと、今なむ思ひ知らるる。さらに心にては夢にてもおろかなるまじけれど、参り来むことのわりなかるべきこと」とのたまへば、女、

秋風の吹くをも嘆く浅茅生に今はとかれむ折をこそ思へ

とほのかにいへば、ふたしへにいとほしく、あはれなることを思ひ入りて、

「葉末こそ秋をも知らぬ根を深みそれみち芝のいつか忘れむ

あが仏、おろかなるにな思しそ。さりとにかくてやむべきにもあらず。ただつつましきほどばかりぞ」とのたまひて、起き出でたまふに、なほいみじうかなしう思さるれば、単衣の袖を顔におしあてて、とばかり泣き入りて、かくのたまふ。

宿思ふわが出づるだにあるものを涙さへなどとまらざるらむ

とのたまへば、女、うち泣きて、

見る人も名残ありげもみえぬ世を何と忍ぶる涙なるらむ

といふさまも、いと心苦しけれど、殿のこともとほしければ、かへすがへす契りおきて出でたまふに、殿のうちをだに人あまたしてこそ歩きたまへ、ただひとところ帰したまふに、いづれの道とも知りたまはぬうちに、あはれなる人を見捨てつるに、あれか人にもあらぬ心地して、見めぐらして辻に立ちたまへり。

大殿には、昨夜、かく若小君おはしまさずとて、御供に候ひける人々、兄の兵衛佐の君をいみじう勘へのたまひて、佐の君を

ば、「ただいまこの子^ア求めずは、わが子にせじ。いかがしてし」と責めたまふ。御前の御馬添^{ひまぞ}ひの男^{をのこ}どもは、「仕へ所に遣はし、獄^{ごく}所にさぶらはせむ」と勘当せられ、^(注5)舎人、雑色^{ざんしき}をば、打ち縛らせなどしたまふ。御心をまどはして求め騒^イがせたまふ。男ども、^E「求めたてまつらむに、おはしまさずは、首をもたてまつらむ」と申しければ、暇^{いとま}たびて、みな十人二十人とあかれて、昨夜の道を求めたてまつる。兵衛佐、御叔父^{をぢ}の中將、またこと人々も、すべて三十人ばかり連れて、まづおはしまいたる方を、賀茂の御社まで願を立てて求めたてまつるに、三条京極の辻に立ちたまへり。

(「うつほ物語」による)

(注1) 片時、御前ならぬところには据ゑたまはず……太政大臣が若小君を常に傍に置いているということ

(注2) 心地のあしく覚えしかば、参るまじかりしを、せちにのたまへば……若小君は体調不良のため、父の賀茂詣にお供しないつもりであったが、父の誘いを断り切れなかったということ

(注3) ふたしへにいとほしく、あはれなることを思ひ入りて……女を置いて出ていくことは氣の毒に思われる一方、両親のことも気がかりであるということ

(注4) あが仏……最愛の人に呼びかける言葉

(注5) 舎人、雑色……従者と下男

問一 傍線部A「今日ばかりは、なほかうてもと思へど」の解釈としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答

欄 11 にマークしなさい。

- ① 今日だけでも、私が帰ることを許してほしいと思いますが
- ② 今日くらいは、親に内緒にしておこうと思うのですが
- ③ 今日だけなら、親が心配することもないと思うのですが
- ④ 今日くらいは、このまま一緒にいたいと思うのですが

問二 傍線部B「おろかなるまじけれど」を単語に分けた場合、もっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄

12 にマークしなさい。

- ① おろかなる／まじ／けれど
- ② おろか／なるまじ／けれど
- ③ おろかなる／まじけれ／ど
- ④ おろか／なる／まじ／けれ／ど

問三 傍線部C「葉末こそ秋をも知らぬ根を深みそれみち芝のいつか忘れむ」の説明としてもっとも適当なものを次の①～④の中

から一つ選び、解答欄 13 にマークしなさい。

- ① 初句切れである
- ② 男の詠んだ歌である
- ③ 枕詞が用いられている
- ④ 係助詞は一つしかない

問四 傍線部D「あれか人にもあらぬ心地」について、若小君がそのような気持ちになった理由としてもっとも適当なものを次の

①～④の中から一つ選び、解答欄 14 にマークしなさい。

- ① 親の期待を裏切つてはいけないという強い思いにかられたから
- ② 女との出会いがまるで夢の中の出来事のように思われたから
- ③ 貧しい女を助けてやることができず無力感に襲われたから
- ④ 一夜を共に過ごし心を通わせた女を置いて帰ってきてしまったから

問五 二重傍線部ア～ウの主体の組み合わせとしてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 15 にマークしなさい。

ア イ ウ

- | | | |
|-------|------|-----|
| ① 若小君 | 太政大臣 | 男ども |
| ② 若小君 | 兵衛佐 | 兵衛佐 |
| ③ 兵衛佐 | 兵衛佐 | 兵衛佐 |
| ④ 兵衛佐 | 太政大臣 | 男ども |

問六 傍線部E「求めたてまつらむに、おはしまさずは、首をもたてまつらむ」の説明としてもっとも適当なものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 16 にマークしなさい。

- ① 下男たちは若小君を探そうとしているが、若小君が見つからなかった場合、下男たちは自らの首を差し出すつもりだということ

- ② 若小君と下男たちは女を探そうとしているが、女が見つからなかった場合、若小君は自らの首を差し出すだろうということ

- ③ 下男たちは女と若小君を探そうとしているが、二人とも見つからなかった場合、兵衛佐が首を差し出すことになるだろうということ

- ④ 兵衛佐たちは若小君を探そうとしているが、若小君が見つからなかった場合、兵衛佐は自らの首を差し出すつもりだということ

問七 本文の内容と合致するものを次の①～④の中から一つ選び、解答欄 17 にマークしなさい。

- ① 若小君は女と片時も離れたくないと思い、太政大臣にすぐにでも二人の仲を認めてもらおうとした
- ② 若小君は女に強く愛情を訴えたが、女は身分違いの恋は実らないだろうと思った
- ③ 若小君は女がこの世の人でなかったことを知り、女の家までの道もわからなくなってしまった
- ④ 太政大臣に責めたてられた兵衛佐は、若小君が早く見つかるようにと賀茂の御社に祈りを捧げた

問八 「うつほ物語」と同じジャンルの作品を次の①～⑤の中から一つ選び、解答欄 18 にマークしなさい。

- ① 曾我物語
- ② 落窪物語
- ③ 平家物語
- ④ 宇治拾遺物語
- ⑤ 雨月物語